

一般社団法人 静岡県測量設計業協会

第435回 理事会議事録

日 時 平成24年4月16日（月） 13:30～16:45

場 所 協会会議室

出席者 鶴田忠男、杉山 博、大鐘祥太郎、服部政美、花村好治、森崎祐治
松永伸夫、藤山義修、竜野輝夫、乗松登喜男、（欠席者鍋田芳久）
（23年度理事として出席：勝間田一博、中江章喜）
（24年度事務局長として出席：桑原篤）

議 長 定款第31条第1項の規定により、会長鶴田忠男が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. 平成24年度定時総会の議案について、乗松専務理事が資料-1により説明した。なお、総会資料は事前に配布せず、総会当日に配布する。

第1号議案「定款の一部変更（案）について」は前回理事会（第434回）で了承済みである。

第2号議案「平成23年度事業報告について」は、一般社団法人に移行したことと業界を取り巻く環境も厳しいため、用不要の事業仕分けを考える時期にきていると竜野輝夫監事から発言があった。

第3号議案「平成23年度収支計算書及び監査報告について」は、財政調整積立預金の目的は何かと大鐘祥太郎副会長が質問し、乗松登喜男専務理事が定期預金のことであると回答し了承された。正味財産 24,548,830 円と創立 40 周年記念事業引当預金 5,012,585 円は、一般社団法人になったため、公益事業として 3 年間に支出する必要があると乗松登喜男専務理事が説明した。総会では、給料手当について分かり易く説明するように、鶴田忠男会長から指示があった。

第4号議案「入会金及び会費徴収規程（案）について」は、第2条2号の「…3万円とする。」を「…3万円とし、限度額を80万円とする。」に訂正する。

第5号議案「平成24年度事業計画（案）について」は、[基本方針]の「…習得に組む…」に「取り」を挿入し、「…習得に取り組む…」に訂正する。

第6号議案「平成24年度収支予算書（案）について」は、（案）どおりとする。

第 5 号議案、第 6 号議案については、総会では桑原篤事務局長が説明するように鶴田忠男会長から指示があった。

第 7 号議案「役員の改選について」は、理事候補として、東部支部から杉山博、森崎祐治、鈴木達美、中部支部から鶴田忠男、大鐘祥太郎、亀谷寧一、西部支部から服部政美、藤山義修、木俣清一の推薦があった。なお、委員会の委員については、平成 24 年 4 月 21 日開催の東部支部総会後に事務局が取りまとめる。

以上の議題 1 について、理事会は了承した。

議題 2. 定時総会運営について、乗松登喜男専務理事が資料-2 により説明した。司会は大鐘祥太郎、開会の辞は杉山 博、議長は植田久雄、議事録署名人は杉本洋、殿村元秀を候補とし、閉会の辞は服部正美とする。

以上を理事会は了承した。

議題 3. 中部地区協議会について、鶴田忠男会長が資料-3 により説明した。「中地協の現状と改善策（今後の方針）」の説明後、今回の理事会で静測協として対応方針は決めず、今後開催される中部地区協議会幹事会で鶴田忠男会長に調整してもらうことになった。

以上を理事会は了承した。

議題 4. 役員等表彰（案）について、乗松登喜男専務理事が資料-4 により説明した。勝間田一博、中江章喜は平成 24 年 3 月 31 日に理事を退任したが、中江章喜は 24 年度に技術委員会委員に就任予定のため、役員等表彰は取り止める。

以上を理事会は了承した。

議題 5. 技術委員会道路台帳専門ワーキング報告結果と今後の作業について、24 年度に申し送りしたいと中江章喜委員長から提案があった。

24 年度収支予算書（案）、24 年度事業計画（案）については、定款に規定がないが総会に諮る。

平成 24 年 4 月 20 日の会計監査に副会長が出席することを求めた主旨は、事業計画を把握して欲しいためと竜野輝夫監事から説明があった。

以上を理事会は了承した。

報告・連絡・資料提供

1. 次回の理事会を5月14日（月）13:00にクーポール会館で開催することを決め閉会した。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規定により、出席した会長及び監事が記名押印する。

平成24年4月16日

議 長 鶴 田 忠 男 ⑩

監 事 竜 野 輝 夫 ⑩